

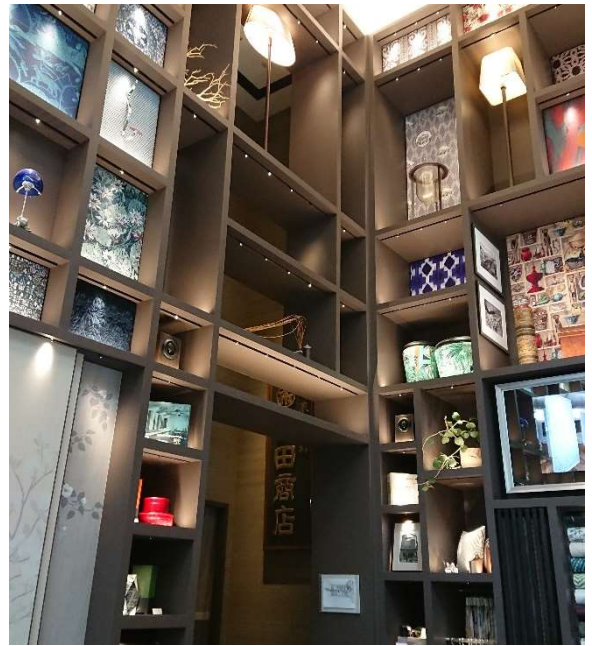
「トミタショールーム」見学会

日時：令和1年8月28日（水）14:30～16:00

場所：ショールーム 「tomita TOKYO」

参加者：8名

柔らかい雨天の中、KICA 会員対象の見学会が「tomita TOKYO」で開催されました。株式会社トミタは1923年創業、その創業の地のショールームを訪れました。ショールームは、京橋駅直結の京橋エドグラン1階の角地にあります。和テイストのビルの外観に溶け込みながら存在感があり、ハウスミュージアムのような雰囲気を持っています。世界の最上級で個性的なインテリアを扱う企業ならではの、徹底してこだわった美しい空間です。



光栄なことに富田副社長にご案内頂き、質問も随時お答えいただきながら、大らかでリラックスした見学会となりました。創業以来一貫して「お客様に居心地の良い空間」を提供するため、世界中から手の込んだ上質のもの、品質の説明のできるものを扱い、同時に、近年はトミタのオリジナルコレクションとして、日本の伝統技術を集結させた壁装材を制作しているとのことでした。

どこを見渡しても、壁紙、ファブリックス、家具、ラグ…それぞれに美しく楽しい商品が、美しく楽しく展示されています。

ショールームは、たくさんのアイテムがありながら圧迫感がなく、お客様が「ワクワク」しながら1つの発想から全体まで、イメージを広げていきやすいように、配置が工夫されていました。お客様のご都合で見て頂けるため、年中無休（正月休みのみ）で開業しているのも、その姿勢の表れです。量産ではない商品を扱うために、技術を大切に取引先とのネットワーク、施工職人とコラボ等、商品にまつわる関係性も大切にしているとのこと。お客様の満足のために、丁寧に信頼関係を築いていることも伺えました。

tomita TOKYO 見学会を通じて、株式会社トミタの、一人一人のお客様のオンリーワンの希望に寄り添う温かさと、最上のインテリアを提供する徹底的な姿勢の強さを感じました。インテリアの「本物の」魅力を伝えることも、インテリアコーディネーターとして大事なことではないかと感じました。



（レポート担当 M.I）